

終戦連絡地方事務局連絡官杉山秀樹叙位ノ件

元禄二年



元禄二年



共済細味 平 月 日
立書細味 平 月 日



終戦連絡地方事務局連絡官杉山秀樹叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十一年一月二十五日

内閣総理大臣男爵幣原喜重郎



内閣

案 昭和二十一年一月一日 決定 昭和二十一年一月一日 行 昭和二十一年一月一日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣副書記官長

内閣書記官

終戦連絡地方事務局連絡官杉山秀樹叙位
ノ件

叙位後退官

内閣

本件ハ叙位後退官ノ者ニ付特ニ一月十七日
付テ以テ叙位發令方取計ハレ度 内閣

敘正七位

昭和二十一年一月二十六日
陸 敘高等官六等

終戰連絡支事務局連絡官從七位杉山秀樹

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和二十一年一月二十六日

外務大臣 吉田 茂



外務省

昭和二十一年一月二十一日

外務大臣吉田茂



内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

終戦連絡地方事務局連絡官杉山秀樹叙位ノ件

終戦連絡地方事務局連絡官從七位杉山秀樹叙位ノ件

別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度
此段申進候也

立案昭和年月日

決裁昭和年月日

定務系總務



官内事務



遞信局技師大桃源太郎叙位ノ件

元

26

昭和五年一月五日裁可一月十五日
覆帳記入月 日官報報告済

官内省